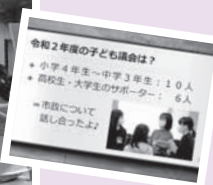


令和2年度 子ども議会

活動 報告



「子ども議会」は子どもたちが札幌のまちづくりについて考え、意見を表明する取組です。

令和2年度の子どもの議会は、小中学生10名の子ども議員と高校生・大学生のサポーター6名で11月より活動を開始。初回は集まり、市政について話し合いを行いました。2回目以降は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、手紙やメール、DVDによる自宅学習を行い、最終的に子ども議員それぞれが意見をまとめました。

子ども議員から提出された意見は、子ども未来局でまとめ、2月28日(日)に札幌駅前通地下広場(チ・カ・ホ)で開催された「超まちフェス」にて、スライドで発表しました。

子ども議員の 意見や考え

テーマ 食品ロスについて

- ポスターやミニブックの作成
- 学校で給食食べ残し削減プロジェクトを立ち上げる!
- 「この食品を捨てるとどうなるのか?」を考えて行動する。
- 冷蔵庫の中をチェック!週末に調理して食べると良い

テーマ 人間と動物の関係や動物の保護活用について

- 地域やペットショップで「動物を大切に!」と呼びかけ
- 「ペットを飼うことは、最後まで責任をもつこと」

ポスター案も
作って
くれました!



テーマ いじめ、学校教育について

- 「いじめない!」という心を持つ
- 自分が発する言葉は、「本当に発しているのか?」を考え、発した後に後悔したら言い直す。
- 一人ひとりが個々の事を理解し、違いを分かち合うことが大切!
- のびやかな教育にするとストレスを抱える人が少し減り、いじめの子の数も減る。
- 「いじめはダメ!」という甘い表現を厳しい表現に変えて、いじめ防止の啓発活動をする。

今年度奨励賞に入賞した作品の一部を紹介

令和2年度 せんりゅう・ポスター作品紹介コーナー



「ぼくの居場所」
琴似小学校3年 阿部 旺史朗さん



「子どもは自分らしくいることが仕事」
手稲鉄北小学校5年 河回 萌々春さん

またいじめ
みてみないふり
マジじめ
米南中学校1年 眞奥 心太郎さん

おいかけよう
未来のゆめは 手の中に
星置東小学校5年 日向寺 菜子さん

思いやり
それが誰かの
架け橋へ
羊丘中学校2年 畑中 結菜さん

発行

札幌市子ども未来局 子ども育成部 子どもの権利推進課
〒060-0051 札幌市中央区南1条東1丁目 大通バスセンタービル1号館3階
電話 011-211-2942 ファックス 011-211-2943

毎年11月20日は
「さっぽろ子どもの権利の日」

札幌市公式HP:「子どもの権利」のページ

<http://www.city.sapporo.jp/kodomo/kenri/>



Eメール

kodomo.kenri@city.sapporo.jp



SAPPORO

令和3年(2021年)3月発行



さっぽろ市
G01-20-1860
R2-2-1185



子どもがきらりと輝くまちに

子どもの権利 ニュース The Rights of the Child

第24号

令和3年3月発行

令和2年度

子どもの権利推進事業「4まち子ども交流」

札幌市

奈井江町

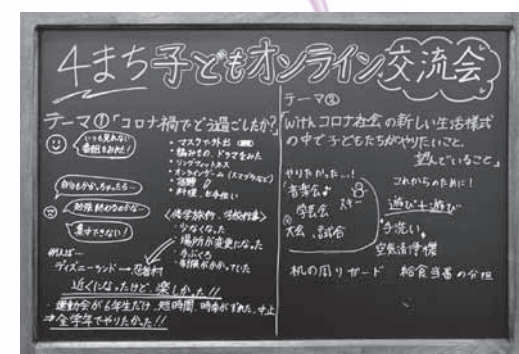
北広島市

長野県松本市

4まち子どもオンライン交流会開催!

札幌市では、「札幌市子どもの最善の利益を実現するための権利条例」(通称:子どもの権利条例)に基づき、様々な場面で子どもが意見を言う機会をつくり、「子どもの参加」の取組を進めています。

札幌市と同様に「子どもの権利条例」を定めている奈井江町、北広島市、長野県松本市の子どもたちと、例年夏休み中に交流会を実施しています。



初の試み オンラインで交流

今年も夏休み中に実施する予定でしたが、新型コロナウイルスの感染拡大により開催は見送りに。冬休み中の開催に向けて各自治体と調整を行い、今年度はオンライン会議ツールZoomを使い、オンライン交流会を開催しました。

司会は市内の高校生に!

当日は各自治体から小学5・6年生9名が参加。札幌市からは小学生2名のほか、より子どもたちの意見を聞けるようにと考え、司会進行役として市内の高校生2名にも参加してもらいました。

交流会では、コロナ禍の過ごし方等について意見を交換。

子どもたちに大きな影響を及ぼした休校中は、コロナや学習面に対する不安があったという声や、ステイホーム中は編み物をした、オンラインゲームで

友だちと遊んだなどの意見がでました。



また、学校行事では、運動会・発表会の中止や縮小、修学旅行先が直前に変更されるなど、大きな影響が。通常通りにやりたかった、悲しかったという声の一方、それでも友だちと一緒にだったので楽しかったという前向きな声も多かったです。

このほか、この先に望むこととして、やはり中止となってしまった行事をやりたいという意見に加え、新しい遊びの提案や学校内の空気清浄機の設置、机の周りに飛沫防止ガードをつけるなど、子どもの視点ならではのアイデアが出ました。

交流会の最後は、司会の高校生が作成したグラフィックレコードでみんなの意見を振り返り、交流会は終了しました。

北広島市、長野県松本市では、新聞に取り上げられるなど、注目されたイベントとなった今回の交流会。

札幌市では今後も「子どもの参加」の取組を進めていきます。



子どもたちの感想

参加した子どもたちからは、「初めてのオンライン会議なのですごく緊張した」「普段話すことのない他都市の子の話がきけてよかった」という感想がありました。

さっぽろのまちづくりに 子どもの声を届けよう！

子どもの提案・ 意見募集ハガキ

今回のテーマは、「札幌市の文化財」。文化財の周知方法や活用方法について、子どもたちから提案や意見を募集するため、返信用ハガキ付きの用紙を市内の学校などに配ったところ、8月～11月の期間で合計231通の子どもたちから意見が寄せられました。クラスの意見をまとめて提出してくれたものもあり、多くの参考になる意見が届きました。

Q1 文化財をもっと知ってもらうには どうしたらいいだろう？

231 通 / 411 件

多くの人に効果的にPRする方法について子どもたちから意見を募集。

ポスターやチラシなどの活用のほか、テレビCMやSNSの利用、キャラクターを作るなど、多くの人が文化財に興味を持つようなアイデアがたくさん寄せられました。

ほかにはこんな意見

パンフレットを学校や地域の図書館で展示。
ただ展示だけでなく、これまでの文化財を大切に
に残したいという人々の熱い思いを一緒に紹介すると
良いと思う。

ウポポイのように、文化財を詳しく学べる施設ができると、一度で文化財を知れていいと思う。

夏・冬休みの自由研究で、札幌の文化財をテーマにしてコンテストを開催する。

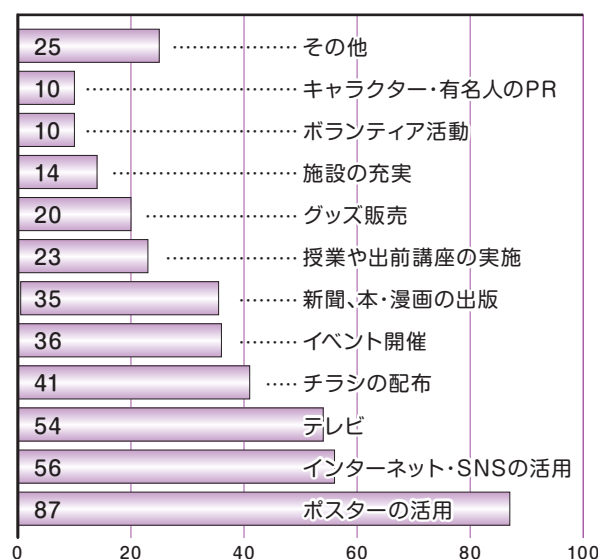
新聞に多くの人がわかりやすい文化財の歴史を書いたコーナーを掲載する。

雪まつりなどの有名なイベントで文化財を雪像として作る。

札幌出身の有名人にPR動画を作ってもらい、人の多く集まる所で流す。

選挙の投票を文化財の中で行うことで、場所だけでも知ってもらおう。

文化財についてポスターなどにまとめる授業をすると良いと思う。



縄文時代の土偶と土器

A. 札幌市の考え方

札幌市の文化財をもっと知ってもらうための方法や、みなさんが参加したくなるイベントについて、たくさんのアイデアをいただき、ありがとうございました。

札幌市では、これまで市内の文化財を、多くの人に知ってもらうために、市のホームページやパンフレットなどでの情報発信や、札幌駅前通地下広場(チカホ)を会場とした「さっぽろれきぶんフェス」というイベントを開催するなどの取組を行ってきま

札幌市では「札幌市子どもの最善の利益を実現するための権利条例(子どもの権利条例)」に基づき、様々な場面で子どもが意見を言う「子どもの参加」の機会をつくり、まちづくりに子どもの視点を生かす取組を進めています。

今回は、子どもたちの声を札幌のまちづくりに届ける取組として実施している「子どもの提案・意見募集ハガキ」と次ページでは「子ども議会」について紹介します。

Q2 子どもたちが参加したくなるような イベントを企画しよう！

231 通 / 359 件

子どもだけでなく、大人も楽しめそうなイベントのアイデアがたくさん届いたこのテーマ！

多かったのはスタンプラリーやクイズ大会などのゲーム感覚を交えたイベント。ミッションをクリアするとスタンプがもらえ、最後には景品がもらえるといったイベントを組み合わせるアイデアも！

そのほか、バスツアーや火おこしなどの体験型イベント、文化財の迷路など、一ひねりも二ひねりもあるアイデアがたくさんありました。

どの意見にも共通しているのは、「おもしろそうなイベント」ということ。特に子どもたちが興味を持つためには、「楽しめる」ということが欠かせませんね！

やってみよう!! 人気イベントトップ5

1位	スタンプラリー	50人
2位	クイズ・ゲーム大会	49人
2位	体験型イベント	49人
2位	景品プレゼント	49人
5位	見学ツアー	44人

そのほかの意見

- キャラクター、有名人の参加
- お祭り
- 文化財を使ったイベント など



文化財の
フォト選手権

文化財の
お祭り

おもしろそう!
たのしそう!

文化財の
良いところ、
体験!発見!ツアー

文化財の
〇×クイズ大会

入場料
割引

ナイスアイデア!!

時計台で
宿泊体験

文化財で
コンサートや演劇

歩いて考えよう!
文化財の
山登り

丘珠獅子舞の体験、
獅子舞と鬼ごっこ

縄文時代を体験
できるレストラン

バックヤード
見学



丘珠獅子舞

した。

今後は、みなさんから多くいただいたアイデアを参考に、文化財のポスターを地下鉄駅などの多くの人の目にとまる場所に掲示したり、「You Tube」等の動画投稿サイトを活用するなど、文化財をさらに効果的にPRする取組を充実させていきたいと思っています。

次に、みなさんが参加したくなるイベントについてですが、例えば「さっぽろれきぶんフェス」では、大

通公園の西側にある重要文化財「旧札幌控訴院庁舎(札幌市資料館)」にも使用されている「札幌軟石」を使ったマグネットづくりができるコーナーを設け、文化財を楽しんでいただく機会を提供してきました。

今後は、みなさんからのアイデアを参考に、景品が当たるスタンプラリーやクイズ大会など、子どもも大人も楽しめるイベントの企画を考えていきたいと思っています。

札幌の文化財の価値や魅力を多くの人に知ってもらい、みなさんの力で文化財を将来に引き継いでいくことで、わたしたちの住む札幌が、「歴史文化の魅力あふれるまち」になっていけるよう、これまで以上に取組を充実させていきたいと思っていますので、みなさんもぜひ、身近な文化財に注目し、足を運んでみてください。

これからも、みなさんからのご意見やアイデアをお待ちしています。